【様式2】

主治医意見書

児氏名		性別		生年月日	年　月　日
診断名					

保育園等での集団生活	（保育環境について） 乳幼児が長時間にわたり集団で生活する保育施設では、午睡や食事、集団での遊びなど濃厚な接触の機会が多くあります。医療的ケア児専用の清潔なルームでの対応でなく集団の中での保育となるため、一般的には感染症を防ぐのは難しい環境です 現在の病状から判断すると、 ☐　保育所等での集団生活は可能 ☐　保育所等ではなく、療育での集団生活であれば可能 ☐　集団生活は不可能	
必要な医療的ケア	☐　経管栄養（経鼻・胃ろう・腸ろう） ☐　吸引（口腔・鼻腔・気管カニューレ） ☐　酸素吸入　　☐　導尿　　☐　気管切開部の管理 ☐　その他（　　）	
服薬状況 （処方箋添付可）	☐　有（内容：　　） ☐　無	
保育園等での保育上の配慮及び活動の制限	【保育上の配慮】 保育上、特別な配慮を ☐　必要としない ☐　部分的に必要とする（内容：　　） ☐　常に必要とする（内容：　　） 【活動の制限】 ☐　制限なし：同年齢児と同じ強度・速度の生活および運動が可能 ☐　制限なし：本児のペースで、発達に応じた生活および運動が可能 ☐　制限あり：（内容：　　）	
予想される 緊急時の状況及び対応	状態・頻度	
	必要な対応	
	緊急搬送の目安	
	緊急時の連絡先	平日（月～金）
		夜間・休日
特記すべき留意事項		

上記のとおり、保育園等における医療的ケアの実施にあたって、参考にしていただくように意見書を作成しましたので、よろしくお願いいたします。

年　　月　　日　　医療機関名

住所

電話

医師署名